

# 自己点検・評価表

実施日:令和 6年6月3日

学校名:中央医療歯科専門学校高崎校

## 1. 学校の教育目標

現代の地域社会に貢献できる医療と衛生に関する高度の知識・技能を修得させ、国家資格・各種検定資格を取得し、高い倫理性と豊かな人間性を持つスペシャリストを養成する。

## 2. 本年度に定めた重点的に取り組むことが必要な目標や計画

### 【重点目標】

「国家試験全員合格」

「社会人として必要なスキルを身につける」

### 【計画】

- ・効果的な模擬試験の実施
- ・積極的な臨床・臨地実習への参加
- ・挨拶、態度、服装、言葉遣いの徹底指導

### 3. 評価項目の達成及び取組状況

| 1 教育理念・目標 |   | 適切・・・4、ほぼ適切・・・3、<br>やや不適切・2、不適切・1 |   |   |   |
|-----------|---|-----------------------------------|---|---|---|
| 1         | ・学校の理念・目的・育成人材像は定められているか<br>(専門分野の特性が明確になっているか) | 4                                 | 3 | 2 | 1 |
| 2         | ・学校における職業教育の特色は何か                               | 4                                 | 3 | 2 | 1 |
| 3         | ・社会経済のニーズ等を踏まえた学校の将来構想を抱いているか                   | 4                                 | 3 | 2 | 1 |
| 4         | ・学校の理念・目的・育成人材像・特色・将来構想などが学生・保護者等に周知されているか      | 4                                 | 3 | 2 | 1 |
| 5         | ・各学科の教育目標、育成人材像は、学科等に対応する業界のニーズに向けて方向づけられているか   | 4                                 | 3 | 2 | 1 |

① 課題

教育理念と目標など理解度を検証する必要がある。

② 今後の改善方策

学外の活動・臨地実習などで職業に対する意識・技術の向上に努める。また、積極的に外部の研修などに参加し業界のニーズを捉えるよう努める。

③ 特記事項

教育目標は、「現代の地域社会に貢献できる医療と衛生に関する高度の知識・技術を習得させ、国家資格・各種検定資格を取得し、高い倫理性と豊かな人間性を持つスペシャリストを養成する」である。

| 2 学校運営 |   | 適切・・・4、ほぼ適切・・・3、<br>やや不適切・2、不適切・1 |   |   |   |
|--------|---|-----------------------------------|---|---|---|
| 1      | ・目的等に沿った事業計画が策定されているか                     | 4                                 | 3 | 2 | 1 |
| 2      | ・運営方針に沿った事業計画が策定されているか                    | 4                                 | 3 | 2 | 1 |
| 3      | ・運営組織や意思決定機能は、規則等において明確化されているか、有効に機能しているか | 4                                 | 3 | 2 | 1 |
| 4      | ・人事、給与に関する規定等は整備されているか                    | 4                                 | 3 | 2 | 1 |
| 5      | ・教務・財務等の組織整備など意思決定システムは整備されているか           | 4                                 | 3 | 2 | 1 |
| 6      | ・業界や地域社会等に対するコンプライアンス体制が整備されているか          | 4                                 | 3 | 2 | 1 |
| 7      | ・教育活動等に関する情報公開が適切になされているか                 | 4                                 | 3 | 2 | 1 |
| 8      | ・情報システム化等による業務の効率化が図られているか                | 4                                 | 3 | 2 | 1 |

① 課題

情報システムに関するスキルなどに個人差がある。

② 今後の改善方策

勉強会や、選択授業(パソコンスキル)などに参加することで一定の水準を保てるようにする。

③ 特記事項

年に数回行われるグループ全体の職員研修において、学校運営に関する内容を発表し共有化を図っている。

| 3 教育活動 |  | 適切・・・4、ほぼ適切・・・3、<br>やや不適切・2、不適切・1 |   |   |   |
|--------|--|-----------------------------------|---|---|---|
| 1      | ・教育理念等に沿った教育課程の編成・実施方針等が策定されているか                             | 4                                 | 3 | 2 | 1 |
| 2      | ・教育理念、育成人材像や業界のニーズを踏まえた学科の修業年限に対応した教育到達レベルや学習時間の確保は明確にされているか | 4                                 | 3 | 2 | 1 |
| 3      | ・学科等のカリキュラムは体系的に編成されているか                                     | 4                                 | 3 | 2 | 1 |
| 4      | ・キャリア教育・実践的な職業教育の視点に立ったカリキュラムや教育方法の工夫・開発などが実施されているか          | 4                                 | 3 | 2 | 1 |
| 5      | ・関連分野の企業・関係施設等や業界団体等との連携により、カリキュラムの作成・見直し等が行われているか           | 4                                 | 3 | 2 | 1 |
| 6      | ・専門分野における実践的な職業教育(産学連携によるインターンシップ、実技・実習等)が体系的に位置づけられているか     | 4                                 | 3 | 2 | 1 |
| 7      | ・授業評価の実施・評価体制はあるか  | 4                                 | 3 | 2 | 1 |
| 8      | ・職業教育に関する外部関係者からの評価を取り入れているか                                 | 4                                 | 3 | 2 | 1 |
| 9      | ・成績評価・単位認定、進級・卒業判定の基準は明確になっているか                              | 4                                 | 3 | 2 | 1 |
| 10     | ・資格取得の指導体制、カリキュラムの中での体系的な位置づけはあるか                            | 4                                 | 3 | 2 | 1 |
| 11     | ・人材育成の目標の達成に向け授業を行うことができる要件を備えた教員を確保しているか                    | 4                                 | 3 | 2 | 1 |
| 12     | ・関連分野における業界等との連携において優れた教員(本務・兼務含む)を確保するなどマネジメントが行われているか      | 4                                 | 3 | 2 | 1 |
| 13     | ・関連分野における先端的な知識・技能等を修得するための研修や教員の指導力育成など資質向上のための取組が行われているか   | 4                                 | 3 | 2 | 1 |
| 14     | ・職員の能力開発のための研修等が行われているか                                      | 4                                 | 3 | 2 | 1 |

① 課題

資格・試験対策に関しては決められた時間の中で最大限の成果を出す必要がある。

② 今後の改善方策

過去問題や模擬試験などから傾向などを分析し 試験対策を行った後での定期的な見直し・検討は継続的に行う必要がある。

③ 特記事項

模擬試験を実施する都度、対策会議を実施し改善に努めている。

| 4 学修成果 |  | 適切…4、ほぼ適切…3、<br>やや不適切…2、不適切…1 |   |   |   |
|--------|--|-------------------------------|---|---|---|
| 1      | ・就職率の向上が図られているか                        | 4                             | 3 | 2 | 1 |
| 2      | ・資格取得率の向上が図られているか                      | 4                             | 3 | 2 | 1 |
| 3      | ・退学率の低減が図られているか                        | 4                             | 3 | 2 | 1 |
| 4      | ・卒業生・在校生の社会的な活躍及び評価を把握しているか            | 4                             | 3 | 2 | 1 |
| 5      | ・卒業後のキャリア形成への効果を把握し学校の教育活動の改善に活用されているか | 4                             | 3 | 2 | 1 |

① 課題

退学者・休学者ともに増加した。

② 今後の改善方策

学生の様子など敏感にとらえ早期に面談など実施していく。

③ 特記事項

国家試験について、全員合格ではなかった。

| 5 学生支援 |  | 適切…4、ほぼ適切…3、<br>やや不適切…2、不適切…1 |   |   |   |
|--------|--|-------------------------------|---|---|---|
| 1      | ・進路・就職に関する支援体制は整備されているか                  | 4                             | 3 | 2 | 1 |
| 2      | ・学生相談に関する体制は整備されているか                     | 4                             | 3 | 2 | 1 |
| 3      | ・学生に対する経済的な支援体制は整備されているか                 | 4                             | 3 | 2 | 1 |
| 4      | ・学生の健康管理を担う組織体制はあるか                      | 4                             | 3 | 2 | 1 |
| 5      | ・課外活動に対する支援体制は整備されているか                   | 4                             | 3 | 2 | 1 |
| 6      | ・学生の生活環境への支援は行われているか                     | 4                             | 3 | 2 | 1 |
| 7      | ・保護者と適切に連携しているか                          | 4                             | 3 | 2 | 1 |
| 8      | ・卒業生への支援体制はあるか                           | 4                             | 3 | 2 | 1 |
| 9      | ・社会人のニーズを踏まえた教育環境が整備されているか               | 4                             | 3 | 2 | 1 |
| 10     | ・高校・高等専修学校等との連携によるキャリア教育・職業教育の取組が行われているか | 4                             | 3 | 2 | 1 |

① 課題

高校生や中学生などに歯科衛生士としての職業理解・認知が必要である。

② 今後の改善方策

高校でのガイダンスや出張授業等に積極的に参加し職業理解などに努める。

③ 特記事項

学生相談については、学園グループで相談室を設置している。

| 6 教育環境 |   | 適切・・・4、ほぼ適切・・・3、<br>やや不適切・・・2、不適切・・・1 |   |   |   |
|--------|---|---------------------------------------|---|---|---|
| 1      | ・施設・設備は、教育上の必要性に十分対応できるよう整備されているか           | 4                                     | 3 | 2 | 1 |
| 2      | ・学内外の実習施設、インターンシップ、海外研修等について十分な教育体制を整備しているか | 4                                     | 3 | 2 | 1 |
| 3      | ・防災に対する体制は整備されているか                          | 4                                     | 3 | 2 | 1 |

① 課題

設備など多少の経年劣化がみられる。

② 今後の改善方策

現状を把握し、整備計画を作成し検討する。

③ 特記事項

2階と4階のトイレを和式から洋式へと改修する必要がある。

| 7 学生の受入れ募集 |                              | 適切・・・4、ほぼ適切・・・3、<br>やや不適切・・・2、不適切・・・1 |   |   |   |
|------------|------------------------------|---------------------------------------|---|---|---|
| 1          | ・学生募集活動は、適正に行われているか          | 4                                     | 3 | 2 | 1 |
| 2          | ・学生募集活動において、教育成果は正確に伝えられているか | 4                                     | 3 | 2 | 1 |
| 3          | ・学納金は妥当なものとなっているか            | 4                                     | 3 | 2 | 1 |

① 課題

募集活動に関して定員に満たなかった

② 今後の改善方策

コロナ禍での制限が緩和されてきたので、高校訪問・ガイダンスなど強化していきたい。

③ 特記事項

本校の特色は ”働きながら学ぶ・学びながら働く” である。

| 8 財務 |                           | 適切・・・4、ほぼ適切・・・3、<br>やや不適切・・・2、不適切・・・1 |   |   |   |
|------|---------------------------|---------------------------------------|---|---|---|
| 1    | ・中長期的に学校の財務基盤は安定しているといえるか | 4                                     | 3 | 2 | 1 |
| 2    | ・予算・収支計画は有効かつ妥当なものとなっているか | 4                                     | 3 | 2 | 1 |
| 3    | ・財務について会計監査が適正に行われているか    | 4                                     | 3 | 2 | 1 |
| 4    | ・財務情報公開の体制整備はできているか       | 4                                     | 3 | 2 | 1 |

① 課題

入学者数の安定確保が重要であり、募集が順調に伸びるかがその要である。

② 今後の改善方策

予算案・収支計画は入学者数の予測並びに進級者の見込み数に基づいてを立てており、有効かつ妥当なものとなっているため、継続して行う。

③ 特記事項

財政基盤を中長期的に安定したものにするために、入学者の確保は重要である。

| 9 教育の内部質保証システム |                                | 適切・・・4、ほぼ適切・・・3、<br>やや不適切・・・2、不適切・・・1 |   |   |   |
|----------------|--------------------------------|---------------------------------------|---|---|---|
| 1              | ・法令、専修学校設置基準等の遵守と適正な運営がなされているか | 4                                     | 3 | 2 | 1 |
| 2              | ・個人情報に関し、その保護のための対策がとられているか    | 4                                     | 3 | 2 | 1 |
| 3              | ・自己評価の実施と問題点の改善を行っているか         | 4                                     | 3 | 2 | 1 |
| 4              | ・自己点検結果を公開しているか                | 4                                     | 3 | 2 | 1 |

① 課題

法令などの改正に、迅速に対応する必要がある。

② 今後の改善方策

監督官庁等の指示に従い、適正に運営する。

③ 特記事項

データについて整理整頓し、活用しやすいものになっている。

| 10 社会貢献・地域貢献 |  | 適切・・・4、ほぼ適切・・・3、<br>やや不適切・2、不適切・1 |   |     |
|--------------|--|-----------------------------------|---|-----|
| 1            | ・学校の教育資源や施設を活用した社会貢献・地域貢献を行っているか             | 4                                 | 3 | 2 1 |
| 2            | ・学生のボランティア活動を奨励、支援しているか                      | 4                                 | 3 | 2 1 |
| 3            | ・地域に対する公開講座・教育訓練(公共職業訓練等を含む)の受託等を積極的に実施しているか | 4                                 | 3 | 2 1 |

① 課題

地域貢献活動の回数を増やしていきたい。

② 今後の改善方策

コロナ禍での行動制限が緩和されてきたので社会貢献・地域貢献として、夏休み期間に学童を対象に保健指導

③ 特記事項

社会貢献・地域貢献として、夏休み期間に学童を対象に保健指導を行なった。

| 11 国際交流(必要に応じて) |                                      | 適切・・・4、ほぼ適切・・・3、<br>やや不適切・2、不適切・1 |   |     |
|-----------------|--------------------------------------|-----------------------------------|---|-----|
| 1               | ・留学生の受入れ・派遣について戦略を持って行っているか          | 4                                 | 3 | 2 1 |
| 2               | ・留学生の受入れ・派遣、在籍管理等において適切な手続き等がとられているか | 4                                 | 3 | 2 1 |
| 3               | ・留学生の学修・生活指導等について学内に適切な体制が整備されているか   | 4                                 | 3 | 2 1 |
| 4               | ・学習成果が国内外で評価される取組を行っているか             | 4                                 | 3 | 2 1 |

① 課題

在校生として留学生がいない。

② 今後の改善方策

受入れについて、規定等の整備が必要。

③ 特記事項